

2022 年 10 月 3 日

「2022 年度 航空機事故消火救難総合訓練（第 40 回）」を 10 月 13 日（木）に実施します。

成田国際空港において、航空機事故が発生したことを想定し、関係機関が迅速かつ適切な消火救難及び医療救護活動の習熟を図ることを目的に、下記のとおり消火救難総合訓練を実施します。

1 日時：2022年10月13日（木）13時30分～15時45分 ※雨天決行（荒天時中止）

2 場所：成田国際空港整備地区エプロン

3 主催：成田国際空港航空災害対策協議会

4 参加機関、人数、車両台数
64機関 約700名、緊急車両等 約100台

5 航空機機材提供 日本航空株式会社

6 訓練内容

- ① 緊急事態発生時の消防機関相互の情報伝達および出動、消火活動
- ② 航空機火災防御および負傷者の救出、避難誘導、搬送
- ③ 救護所等の設営、負傷者選別、救護処置
- ④ 事故にかかる各種警備、規制等
- ⑤ 合同対策本部及び現場調整所の開設、運用

7 感染症予防対策

参加者の体調管理の徹底、マスク着用、検温、手指消毒、手袋着用等の感染症予防対策のほか、集合整列の省略等、ソーシャルディスタンスに配慮し実施いたします。

【前回の訓練の様子】



※ 成田国際空港航空災害対策協議会

成田国際空港航空機事故緊急活動計画の策定、各機関の連携及び協力体制の強化を目的に、
警察・消防・医療等51機関により2018年7月に発足
事務局は成田国際空港株式会社

※ 参加機関（64機関）順不同

■行政機関

国土交通省東京航空局成田空港事務所、財務省関税局東京税関成田税関支署、
法務省出入国在留管理庁東京出入国管理局成田空港支局、成田空港検疫所、陸上自衛隊
千葉県、成田市、富里市、山武市、香取市、八街市、芝山町、多古町、横芝光町、栄町、酒々井町

■警察機関

千葉県警察本部（成田国際空港警備隊、成田国際空港警察署含む）

■消防機関

成田市消防本部、佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部、四街道市消防本部、
山武郡市広域行政組合消防本部、富里市消防本部、栄町消防本部、
印西地区消防組合消防本部、匝瑳市横芝光町消防組合消防本部、
香取広域市町村圏事務組合消防本部、成田国際空港消防連絡協議会、千葉市消防局

■医療機関

三郡医師会航空機対策協議会、印旛市郡医師会、山武郡市医師会、香取郡市医師会、
日本赤十字社千葉県支部、成田赤十字病院、日本医科大学千葉北総病院、
千葉県災害派遣医療チーム（DMAT）、社団国手会藤倉クリニック空港クリニック（1PTB）、
日本医科大学成田国際空港クリニック（2PTB）、三郡市歯科医師会航空機災害対策協議会、
印旛郡市歯科医師会、山武郡市歯科医師会、香取匝瑳歯科医師会、印旛郡市薬剤師会、
千葉県柔道整復師会

■空港関連会社等

成田国際空港航空会社運営協議会（AOC）、全日本空輸株式会社、日本航空株式会社、
株式会社成田エアポートテクノ、国際空港上屋株式会社、株式会社ドコモCS、
東京空港交通株式会社、株式会社N A A ファシリティーズ、日本空港給油株式会社、
成田空港給油施設株式会社、成田空港交通株式会社、東日本電信電話株式会社、
東京電力パワーグリッド株式会社、成田国際空港救難協力隊、成田空港警備株式会社、
セコム株式会社、株式会社全日警N A A セーフティサポート株式会社、成田国際空港株式会社

■協力機関

国際医療福祉専門学校
